



2008.10.11号

Kun-ei Information

-大阪薫英女学院だより-

大阪薫英女学院中学校
企画広報部 発行
〒566-8501 摂津市正雀 1-4-1
TEL(直通) 06(6381)0335
FAX(直通) 06(6381)5382

2007年度実績は、校内の掲示板に貼り出しています。先輩の姿に憧れ、自分の目標となる一瞬です。

= 6年連続1級取得! =

1級 2名
準1級 41名
2級 413名
(2007年度実績)



08秋の英検まつり

1級 5名、準1級 39名、2級 149名
今年も多くの生徒たちが、上級英検にチャレンジ!



「この単語、どう覚えた?」廊下でも、教室でも、仲間と教え合う姿が見られます。

=現在の取得者合計=

準1級 16名
2級 225名
準2級 434名
3級 281名



<2008年秋 英検チャレンジ状況>

	中2	中3	高1	高2	高3	合計
1級	0	0	0	3	2	5
準1級	0	0	1	29	9	39
2級	4	25	53	57	10	149
準2級	27	65	81	24	0	197
3級	99	5	0	0	0	104

2008年度 入試説明会のお知らせ

<中学校> 事前申込みは必要ありません。

第2回 10/11(土) 10:00~11:30

第3回 11/9(日) 10:00~11:30

保護者向けの説明会と並行して、英会話体験授業を実施。担当教員から入試問題の傾向と対策の説明が! 個別質問コーナー(本校教員および在校生)や、校内見学。

<個別相談会> 事前申込みは必要ありません。

12/13(土)・20(土)・1/6(火)
10:00~16:00

(ご都合のよい時間にお越しください。)

中学校プレテスト

<小学6年生女子対象>

11月29日(土)
9:00~12:30(要申込み)

英検でも感動体験を!
「ひとりで勉強しない」

「先生、私あかんわ...。単語ぜんぜんおぼえられへん...。どっしり...。」
準2級に挑戦する中学生の言葉。
先生「なあに、準2級を中学2年生でチャレンジすること、すごいことやん! いくら堅い瓶のフタでも力を入れ続けたら、いつか必ずスプツ!と空くんだから(笑)。友だちといっしょに、あきらめない気持ちを持ち続けることが大切なよ!」
生徒「うん、やってみる!」
このようなやりとりがよく見られる季節になりました。失敗を極端に恐れ、自信を持っていない生徒が多くなる昨今、仲間と共に、高いハードルに向き合い、奮闘している生徒の姿は輝いて見えます。

高いレベルの資格を取ることは生徒たちに自信を与えます。しかし、それ以上に、同じ目標に向け邁進する時、「集団」の中で「個」が確実に鍛えられていきます。そこに薫英の英検取組みの意義があります。

取り組みを通して生徒たちは、困難に立ち向かう「勇氣」、仲間を支える「温かさ」、そして高いレベルの学習を通して得られる「知恵」、これらの力を確実に身につけていくのです。

休んでいる仲間の分のプリントを整理している姿、単語取組みで廊下にかみながら教え合う姿、問題を出し合う姿、満点を取って抱き合う姿、
つらく思えることであっても、支え、励まし合える仲間がいるからこそ、やりきることができるのです。そのことで得た自信や達成感が、次へのエネルギーとなっていくのです。

「ひとりで勉強しない」
薫英は学習においても感動体験を大切にしています。

中学2年生

英語スピーチコンテスト開催

大阪薫英女学院中学では、「生きた英語」の習得を目指し、伝統的にスキット取り組みや、スピーチ指導に力を入れております。過去にも関西圏や全国での暗唱、弁論大会において優れた実績を納めています。英語スピーチは、単に「音マネ」でなく、その内容に深く入り込み、行間に含まれる意味合いをも理解しながら、聴衆に語りかける力が必要になってきます。幾度となく粘り強く練習することにより、発表が「音」ではなく、意味のある「言葉」として、聞く人の心を動かします。

十月三日、中学2年生各クラスの予選を勝ち抜いた、8名による中学2年生英語スピーチコンテスト決勝が第一視聴覚教室で開催されました。緊張の面持ちで順番を待つ発表者も、一旦ステージに上がると堂々の発表を展開。クラスメイトの発表が終わるたびに会場からは割れんばかりの拍手が起りました。

「夏休みから何度も何度も練習しました。家族の前で発表し続けて少しずつ自信ができました。」と優勝者の2年A組江口さん。

そのレベルの高さには本校のネイティブ教員も舌を巻いていました。